

## 第 7 次山形県保健医療計画庄内地域編の進捗状況

項目・目指すべき方向		令和4年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																																																																		
目標及び進捗状況																																																																																						
<p>1 医療提供体制</p> <p>(1) 医療従事者</p> <p>○ 産科医、小児科医をはじめとした医師については、庄内地域が、医師少数区域に該当することから「医師の増加」を方針とし、医師以外の医療従事者（歯科医師、薬剤師、看護職員）についても確保・定着に向けた取組を推進します。</p> <p>○ 看護職員については、山形県ナースセンターと連携しながらの離職防止対策や未就業看護職員の再就業促進など、「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく取組を関係機関と連携して庄内地域への定着を重点的に推進します。</p> <p>○ 地域住民が必要な医療サービスを受けられるよう、遠隔診療の活用も含め、地域全体でへき地の医療をサポートする体制の整備を推進します。</p>		<p>&lt;医師の確保&gt;</p> <p>○臨床研修病院における受入状況（庄内管内、1年目の臨床研修医）</p> <table border="1"> <tr> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>18名</td> </tr> </table> <p>○2年目の研修医の保健所実習受入れを実施（R4年度 4名）</p> <p>○地域医療実習受入医学生の実習受入れを実施（R4年度 5名）</p> <p>○医学生の実習受入れを実施（R4年度 2名）</p> <p>&lt;看護師の確保&gt;</p> <p>○山形県修学資金貸与事業の実施（80名） 庄内地区：応募28名 / 選定15名</p> <p>○県看護師等確保推進会議を開催（県）</p> <p>○山形県看護協会への委託事業（県）</p> <p>○小中学・高校生対象に看護師の魅力伝える出前講座を実施</p> <table border="1"> <tr> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td>4校</td> <td>2校</td> <td>4校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>296名</td> <td>61名</td> <td>392名</td> <td>367名</td> </tr> </table> <p>○高校生対象に体験セミナーを開催 2 医療機関を会場に開催</p> <table border="1"> <tr> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td>80名</td> <td>49名</td> <td>44名</td> <td>45名</td> </tr> </table> <p>○看護師等養成機関への講師派遣を実施</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>職員数(実)</td> <td>延べ回数</td> </tr> <tr> <td>庄内看護</td> <td>5人</td> <td>15回</td> </tr> <tr> <td>鶴岡准看</td> <td>8人</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>酒田看護</td> <td>8人</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21人</td> <td>37回</td> </tr> </table> <p>○高校1・2年生対象の医師・看護師体験セミナー (8月11日2回開催：県立保健医療大学)</p>		R1	R2	R3	R4	15名	15名	15名	18名	R1	R2	R3	R4	4校	2校	4校	5校	296名	61名	392名	367名	R1	R2	R3	R4	80名	49名	44名	45名		職員数(実)	延べ回数	庄内看護	5人	15回	鶴岡准看	8人	10回	酒田看護	8人	12回	計	21人	37回	<p>&lt;医師の確保&gt;</p> <p>○現行の「山形方式・医師生涯サポートプログラム」を中心とした各種施策の推進</p> <p>《地域医療対策協議会の開催》</p> <p>《地域医療支援センターの運営》</p> <p>①県全体の医師確保対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形大学医学部との連携</li> <li>・医師修学資金貸付事業</li> <li>・研修医・指導医確保対策事業</li> <li>・定年退職医師等活用事業</li> </ul> <p>②地域の医師確保対策の強化</p> <p>③勤務医の環境改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性医師サポート事業</li> <li>・産科医等確保支援事業</li> <li>・地域医療勤務環境改善体制整備事業</li> </ul> <p>○地域医療実習受入事業（医学生を対象とした夏期セミナー）及び医学生の実習受入れを継続</p> <p>&lt;看護師の確保&gt;</p> <p>○「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく各種施策の推進</p> <p>①学生の確保定着</p> <p>②キャリアアップ</p> <p>③離職防止</p> <p>④再就業促進</p> <p>○出前講座を小中高生に実施</p> <p>○高校生を対象とした体験セミナーを継続実施</p> <p>○看護師等養成機関への保健所からの講師派遣を継続し、質の高い看護職の養成と地元医療機関への就業を支援</p>																																							
R1	R2	R3	R4																																																																																			
15名	15名	15名	18名																																																																																			
R1	R2	R3	R4																																																																																			
4校	2校	4校	5校																																																																																			
296名	61名	392名	367名																																																																																			
R1	R2	R3	R4																																																																																			
80名	49名	44名	45名																																																																																			
	職員数(実)	延べ回数																																																																																				
庄内看護	5人	15回																																																																																				
鶴岡准看	8人	10回																																																																																				
酒田看護	8人	12回																																																																																				
計	21人	37回																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状 (計画策定時)</th> <th colspan="6">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績 (下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">医療施設従事 医師数※1</td> <td rowspan="2">512人 (H30)</td> <td>(-) </td> <td>(-) </td> <td>(-) </td> <td>-</td> <td>-</td> <td>543人</td> </tr> <tr> <td>543人</td> <td>-</td> <td>531人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人口10万対 看護職員数 (実人員) ※2</td> <td rowspan="2">1,479.6人 (3,886人) (R2)</td> <td>(-) </td> <td>(-) </td> <td>(-) </td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>1,423.2人</td> <td>-</td> <td>1,479.6人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">【厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」(調査周期：2年)】 【厚生労働省「業務従事者届」(調査周期：2年)】</p> <p>※1 山形県医師確保計画（令和2年7月）における目標値</p> <p>※2 令和7年度の目標値：1,537.1人以上 目標値については、山形県看護職員需給推計の策定時の10万人あたりの数値（H30：1,423.2人）に、策定時（平成30年）の県全体の数値と目標年（令和7年）の県全体の供給推計値を比較した割合（伸び率（1.08））を乗じて得た数。</p>		項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段)								2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	医療施設従事 医師数※1	512人 (H30)	(-)	(-)	(-)	-	-	543人	543人	-	531人	-	-	-	人口10万対 看護職員数 (実人員) ※2	1,479.6人 (3,886人) (R2)	(-)	(-)	(-)	-	-	-	1,423.2人	-	1,479.6人	-	-	-	<p>■人口10万対看護職員の状況[常勤換算数]（平成22年、令和2年の比較）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>保健師</th> <th>助産師</th> <th>看護師</th> <th>准看護師</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">山形県</td> <td>平成22年</td> <td>44.9人 (524.4)</td> <td>24.8人 (290.4)</td> <td>814.4人 (9,519.8)</td> <td>262.1人 (3,063.7)</td> <td>1,146.2人 (13,398.3)</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>57.9人 (618.1)</td> <td>32.0人 (341.9)</td> <td>1,063.4人 (11,357.7)</td> <td>215.1人 (2,297.2)</td> <td>1,368.4人 (14,614.9)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">庄内</td> <td>平成22年</td> <td>50.9人 (149.8)</td> <td>19.2人 (56.4)</td> <td>704.2人 (2,068.6)</td> <td>381.1人 (1,119.6)</td> <td>1,155.6人 (3,394.4)</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>58.8人 (154.5)</td> <td>31.8人 (83.6)</td> <td>947.7人 (2,488.9)</td> <td>348.9人 (916.2)</td> <td>1,387.2人 (3,643.2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：厚生労働省「業務従事者届」より庄内保健所が作成、下段（ ）内は常勤換算の就業者総数</p> <p>※ 山形県の人口10万対比率算出に用いた人口は、総務省統計局「国勢調査人口等基本集計（各年10月1日現在）」による。</p> <p>※ 庄内地域の人口10万対比率算出に用いた人口は、県みらい企画創造部統計企画課「山形県の人口と世帯数（各年の1月1日現在）」による。</p>				保健師	助産師	看護師	准看護師	合計	山形県	平成22年	44.9人 (524.4)	24.8人 (290.4)	814.4人 (9,519.8)	262.1人 (3,063.7)	1,146.2人 (13,398.3)	令和2年	57.9人 (618.1)	32.0人 (341.9)	1,063.4人 (11,357.7)	215.1人 (2,297.2)	1,368.4人 (14,614.9)	庄内	平成22年	50.9人 (149.8)	19.2人 (56.4)	704.2人 (2,068.6)	381.1人 (1,119.6)	1,155.6人 (3,394.4)	令和2年	58.8人 (154.5)	31.8人 (83.6)	947.7人 (2,488.9)	348.9人 (916.2)	1,387.2人 (3,643.2)
項目	現状 (計画策定時)			目 標 (上段)																																																																																		
		実 績 (下段)																																																																																				
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																																															
医療施設従事 医師数※1	512人 (H30)	(-)	(-)	(-)	-	-	543人																																																																															
		543人	-	531人	-	-	-																																																																															
人口10万対 看護職員数 (実人員) ※2	1,479.6人 (3,886人) (R2)	(-)	(-)	(-)	-	-	-																																																																															
		1,423.2人	-	1,479.6人	-	-	-																																																																															
		保健師	助産師	看護師	准看護師	合計																																																																																
山形県	平成22年	44.9人 (524.4)	24.8人 (290.4)	814.4人 (9,519.8)	262.1人 (3,063.7)	1,146.2人 (13,398.3)																																																																																
	令和2年	57.9人 (618.1)	32.0人 (341.9)	1,063.4人 (11,357.7)	215.1人 (2,297.2)	1,368.4人 (14,614.9)																																																																																
庄内	平成22年	50.9人 (149.8)	19.2人 (56.4)	704.2人 (2,068.6)	381.1人 (1,119.6)	1,155.6人 (3,394.4)																																																																																
	令和2年	58.8人 (154.5)	31.8人 (83.6)	947.7人 (2,488.9)	348.9人 (916.2)	1,387.2人 (3,643.2)																																																																																

<p style="text-align: center;">項目・目指すべき方向</p> <p style="text-align: center;">目標及び進捗状況</p>	<p style="text-align: center;">令和4年度の主な取組</p>	<p style="text-align: center;">取組評価及び今後の実施予定</p>																																																							
<p>(2) 救急医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 庄内地域における初期救急医療体制は、南庄内では鶴岡市休日夜間診療所において、鶴岡地区医師会会員である医師による診療を実施しています。 また、北庄内では祝休日及び年末年始については酒田市休日診療所において、平日の夜間診療については日本海総合病院救命救急医療センターにおいて、それぞれ酒田地区医師会十全堂会員である医師による診療を実施しています。</li> <li>○ 特に小児救急医療体制を確保するため、鶴岡市休日夜間診療所では休日の午前中、酒田市休日診療所では休日の午前・午後、小児科医が常駐して診療を実施しています。</li> <li>○ 休日及び夜間に入院治療を必要とする救急患者のため、6か所の救急告示病院が対応しており、高度な医療機能を有し、24時間体制で地域の重篤な救急患者に対応するため、日本海総合病院に三次救急医療を担う救命救急センターが開設されています。</li> <li>○ 二次・三次医療機関を受診した救急患者及び救急搬送患者のうち、軽症患者の占める割合が高く、高齢者搬送の件数及び割合の増加と併せて、救急隊員や救急担当医及び看護師等の負担となっています。</li> <li>○ 地域の救急医療については、鶴岡地区と酒田地区の救急医療対策協議会により関係機関が連携して課題に対応しています。</li> <li>○ 救命率を向上させるためには、気管挿管や薬剤投与を行うことができる救急救命士を多く養成していくことが必要です。</li> <li>○ 秋田県及び新潟県との協定によりドクターヘリの広域連携体制を整備し、県内唯一の離島である飛島にも対応可能となっています。</li> <li>○ 住民に対して適切な受療行動と救急車利用の啓発を図っていくことが必要です。</li> </ul>	<p>&lt;初期救急医療機関の機能強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平日夜間の診療体制への助成</li> <li>○市広報や各種広報誌を使った休日診療所開設日や適正受診等の周知</li> </ul> <p>&lt;適正受診等の住民啓発&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○適正受診の啓発及び救命講習会の開催（小児救急講習、AED講習との併催）</li> <li>○小児救急電話相談（#8000）及び大人の救急電話相談（#8500）の実施</li> <li>○小児救急講習会の開催（2回 80名）</li> <li>○AED講習会の開催（1回 20名）</li> </ul> <p>&lt;救命率の向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地区メディカルコントロール協議会の開催（救急救命士の資質向上のための症例検討会や救急隊員研修会の開催）</li> <li>○福島県、新潟県、秋田県及び宮城県との協定による、ドクターヘリの広域連携体制を整備</li> </ul>	<p>&lt;初期救急医療機関の機能強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○開設主体と連携し、各休日（夜間）診療所の運営状況を分析し、初期救急の機能を強化するための対応を検討</li> </ul> <p>&lt;適正受診等の住民啓発&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消防本部との連携を密にして、効果的な適正受診の啓発を推進、救命講習の開催を促進</li> <li>○小児救急講習会、AED講習会について、引き続き開催を推進</li> </ul> <p>&lt;救命率の向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○救急救命士が行う特定行為の追加等に伴い、メディカルコントロール体制をさらに強化し、病院前救護活動を推進</li> <li>○平成24年11月のドクターヘリ導入以降、円滑な活用を図るため、症例検討会を開催し、関係者間でより有効な運用方法等について協議</li> <li>○秋田県等との広域連携協定（隣県協定）により、ドクターヘリ施設間搬送を含む活動を実施</li> </ul>																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%;">項目</th> <th rowspan="3" style="width: 10%;">現状 (計画策定時)</th> <th colspan="6" style="background-color: #ffff00;">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6" style="background-color: #ffff00;">実 績 (下段)</th> </tr> <tr> <th style="background-color: #ffff00;">2018 (H30)</th> <th style="background-color: #ffff00;">2019 (R1)</th> <th style="background-color: #ffff00;">2020 (R2)</th> <th style="background-color: #ffff00;">2021 (R3)</th> <th style="background-color: #ffff00;">2022 (R4)</th> <th style="background-color: #ffff00;">2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合</td> <td style="background-color: #ffff00;">75.5% (R1)</td> <td style="background-color: #ffff00;">(77.0%)</td> <td style="background-color: #ffff00;">(76.7%)</td> <td style="background-color: #ffff00;">(76.4%)</td> <td style="background-color: #ffff00;">76.1%</td> <td style="background-color: #ffff00;">75.8%</td> <td style="background-color: #ffff00;">75.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="background-color: #ffff00;">75.1%</td> <td style="background-color: #ffff00;">75.5%</td> <td style="background-color: #ffff00;">72.8%</td> <td style="background-color: #ffff00;">76.6%</td> <td style="background-color: #ffff00;">—</td> <td style="background-color: #ffff00;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">[庄内保健所調べ]</p>	項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段)						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合	75.5% (R1)	(77.0%)	(76.7%)	(76.4%)	76.1%	75.8%	75.5%			75.1%	75.5%	72.8%	76.6%	—	—																					
項目			現状 (計画策定時)	目 標 (上段)																																																					
				実 績 (下段)																																																					
	2018 (H30)	2019 (R1)		2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																		
二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合	75.5% (R1)	(77.0%)	(76.7%)	(76.4%)	76.1%	75.8%	75.5%																																																		
		75.1%	75.5%	72.8%	76.6%	—	—																																																		
<p>■庄内地域における二次・三次医療機関を受診した救急患者及び救急搬送患者に占める入院を要しない患者数の推移</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診患者数</td> <td>58,723</td> <td>58,593</td> <td>62,167</td> <td>59,757</td> <td>55,658</td> <td>54,848</td> <td>53,640</td> <td>43,665</td> <td>52,218</td> </tr> <tr> <td>軽症患者数</td> <td>45,905</td> <td>45,712</td> <td>48,340</td> <td>46,229</td> <td>41,846</td> <td>41,190</td> <td>40,482</td> <td>31,805</td> <td>39,981</td> </tr> <tr> <td>軽症患者の割合</td> <td style="background-color: #ffff00;">78.2%</td> <td style="background-color: #ffff0;">78.0%</td> <td style="background-color: #ffff0;">77.8%</td> <td style="background-color: #ffff0;">77.4%</td> <td style="background-color: #ffff0;">75.2%</td> <td style="background-color: #ffff0;">75.1%</td> <td style="background-color: #ffff0;">75.5%</td> <td style="background-color: #ffff0;">72.8%</td> <td style="background-color: #ffff0;">76.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">資料：庄内保健所調べ（※軽症患者数は入院を要しない患者人数、また、二次・三次医療機関は庄内管内の6救急告示病院（H29年12月まで7病院）であり、受診患者は、救急搬送によるもの及び自己来院患者のすべてを含む）</p> <p>■人口10万対「急病」による救急搬送者の傷病程度状況（令和2年）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>死亡</th> <th>重症</th> <th>中等症</th> <th>軽症</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形県</td> <td>95 (4.0%)</td> <td>319 (13.6%)</td> <td>985 (42.0%)</td> <td>945 (40.3%)</td> </tr> <tr> <td>庄内地域</td> <td>101 (3.8%)</td> <td>176 (6.7%)</td> <td>1,182 (45.0%)</td> <td>1,169 (44.5%)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">資料：県危機管理課「消防年報（令和3年版）」より庄内保健所が作成、（％）は構成割合</p>		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	受診患者数	58,723	58,593	62,167	59,757	55,658	54,848	53,640	43,665	52,218	軽症患者数	45,905	45,712	48,340	46,229	41,846	41,190	40,482	31,805	39,981	軽症患者の割合	78.2%	78.0%	77.8%	77.4%	75.2%	75.1%	75.5%	72.8%	76.6%		死亡	重症	中等症	軽症	山形県	95 (4.0%)	319 (13.6%)	985 (42.0%)	945 (40.3%)	庄内地域	101 (3.8%)	176 (6.7%)	1,182 (45.0%)	1,169 (44.5%)		
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																
受診患者数	58,723	58,593	62,167	59,757	55,658	54,848	53,640	43,665	52,218																																																
軽症患者数	45,905	45,712	48,340	46,229	41,846	41,190	40,482	31,805	39,981																																																
軽症患者の割合	78.2%	78.0%	77.8%	77.4%	75.2%	75.1%	75.5%	72.8%	76.6%																																																
	死亡	重症	中等症	軽症																																																					
山形県	95 (4.0%)	319 (13.6%)	985 (42.0%)	945 (40.3%)																																																					
庄内地域	101 (3.8%)	176 (6.7%)	1,182 (45.0%)	1,169 (44.5%)																																																					

<p style="text-align: center;">項目・目指すべき方向</p> <p style="text-align: center;">目標及び進捗状況</p>	<p style="text-align: center;">令和4年度の主な取組</p>	<p style="text-align: center;">取組評価及び今後の実施予定</p>																																																																		
<p>(3) 医療連携「地域包括ケアシステム」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関係機関による、将来的に必要とされる、高度急性期・急性期・回復期・慢性期の病床数に応じた機能分化と連携を促進します。</li> <li>○ 医療情報ネットワークによる、退院時や転院時、施設等の入居時における診療情報提供など関係機関間における患者情報の共有を促進します。</li> </ul> <p>また、介護関係施設を中心に、関係機関のネットワークへの登録、参加及び積極的な利用を促進するとともに、「庄内地域入退院ルール」の運用により、地域包括ケアシステムの構築に向けて医療・介護連携を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域連携パスによる、切れ目のない、質の高い医療の提供を促進します。</li> <li>○ 「地域医療支援病院」や「地域医療連携推進法人」による「地域完結型」医療及び地域包括ケアシステム構築に向けた連携を促進します。</li> </ul>	<p>&lt;病床機能分化・連携&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県地域医療構想が策定され、2025年における医療機能毎の需要と病床の必要量の推計結果を基に、病床機能の分化・連携に関する課題と施策の方向性が提示され、当該構想調整会議の場として地域保健医療協議会を開催</li> </ul> <p>&lt;医療情報ネットワーク（退院支援）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ネットワークへの登録・参加及び利用促進</li> <li>○ セキュリティ対策研修会、システム利用説明会の開催</li> <li>・ 説明会を通じて介護系施設の参加を推進</li> <li>・ 庄内地域医療情報ネットワーク研究会の開催</li> <li>○ ネットワーク協議会の活動</li> <li>・ 庄内医療情報ネットワーク協議会による研究会の実施</li> <li>○ 介護との連携</li> <li>・ 「庄内地域入退院ルール」の運用及びアンケート調査の実施</li> </ul>	<p>&lt;病床機能分化・連携&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域保健医療協議会を開催し、地域の課題と施策の方向性を共有。また、管内全病院を対象とした病床調整機能ワーキングを開催し、各病院の将来的な病床機能の方向性等を共有。今後も必要に応じて協議を実施</li> </ul> <p>&lt;医療情報ネットワーク（退院支援）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ネットワークへの登録・参加及び利用促進</li> <li>・ 登録（共有）患者数は順調に増加。ネットワークの広域化を踏まえ、更なる利用拡大及びセキュリティ確保対策を促進</li> <li>○ ネットワーク協議会の活動</li> <li>・ 「庄内医療情報ネットワーク協議会」の活動を通じ、切れ目ない医療・介護サービスを提供できる地域医療連携体制を推進</li> <li>○ 介護との連携</li> <li>・ 「庄内地域入退院ルール」の運用実態を把握し、必要に応じて協議の場でルールの見直しを検討</li> </ul>																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">項目</th> <th rowspan="3">現状 (計画策定時)</th> <th colspan="6">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績 (下段) ※R4はR5.1現在</th> </tr> <tr> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ちょうかいネットにおける登録患者数</td> <td rowspan="2">47,894人 (R2末)</td> <td>(35,300人)</td> <td>(40,000人)</td> <td>(44,700人)</td> <td>49,400人</td> <td>58,000人</td> <td>63,100人</td> </tr> <tr> <td>36,571人</td> <td>42,432人</td> <td>47,894人</td> <td>53,632人</td> <td>59,281人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Net4Uにおける共有患者数</td> <td rowspan="2">13,210人 (R2末)</td> <td>(11,300人)</td> <td>(12,100人)</td> <td>(12,900人)</td> <td>13,700人</td> <td>14,500人</td> <td>15,300人</td> </tr> <tr> <td>11,667人</td> <td>12,600人</td> <td>13,210人</td> <td>14,093人</td> <td>14,653人</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">[ちょうかいネット：庄内医療情報ネットワーク協議会調べ] [Net4U：鶴岡地区医師会調べ]</p>	項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段) ※R4はR5.1現在						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	ちょうかいネットにおける登録患者数	47,894人 (R2末)	(35,300人)	(40,000人)	(44,700人)	49,400人	58,000人	63,100人	36,571人	42,432人	47,894人	53,632人	59,281人	—	Net4Uにおける共有患者数	13,210人 (R2末)	(11,300人)	(12,100人)	(12,900人)	13,700人	14,500人	15,300人	11,667人	12,600人	13,210人	14,093人	14,653人	—	<p>&lt;地域連携パスを含む連携支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域医療支援病院</li> <li>・ 「地域医療支援病院」の承認を受けている鶴岡市立庄内病院および日本海総合病院に設置されている「地域医療連携推進協議会」への参画</li> <li>○ 地域医療連携推進法人</li> <li>・ 「地域医療連携推進法人」の認定を受けている日本海ヘルスケアネットにおいて、参加法人間の人事交流、地域フォーミュラ等の事業を継続して実施</li> </ul>	<p>&lt;地域連携パスを含む連携支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域医療支援病院</li> <li>・ 「地域医療支援病院」を中心とした医療連携（医療機器の共同利用、一定割合以上の紹介率・逆紹介率の確保など）を引き続き促進</li> <li>○ 地域医療連携推進法人</li> <li>・ 「地域医療連携推進法人」による医療機関相互の機能の分担及び業務の連携を引き続き促進</li> </ul>																		
項目			現状 (計画策定時)	目 標 (上段)																																																																
				実 績 (下段) ※R4はR5.1現在																																																																
	2018 (H30)	2019 (R1)		2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																													
ちょうかいネットにおける登録患者数	47,894人 (R2末)	(35,300人)	(40,000人)	(44,700人)	49,400人	58,000人	63,100人																																																													
		36,571人	42,432人	47,894人	53,632人	59,281人	—																																																													
Net4Uにおける共有患者数	13,210人 (R2末)	(11,300人)	(12,100人)	(12,900人)	13,700人	14,500人	15,300人																																																													
		11,667人	12,600人	13,210人	14,093人	14,653人	—																																																													
<p>■医療情報ネットワーク 施設別登録数（令和5年1月確認時点） ※表中（ ）内は、令和3年12月確認時点からの変動数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>病院</th> <th>診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>薬局</th> <th>訪問看護</th> <th>介護施設 包括</th> <th>居宅介護支援 事業所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ちょうかい ネット</td> <td>北庄内</td> <td>6 (±0)</td> <td>51 (-1)</td> <td>10 (±0)</td> <td>10 (±0)</td> <td>8 (±0)</td> <td>29 (+5)</td> <td>24 (+1)</td> <td>138 (+5)</td> </tr> <tr> <td>南庄内</td> <td>6 (±0)</td> <td>25 (-1)</td> <td>11 (±0)</td> <td>13 (±0)</td> <td>6 (±0)</td> <td>6 (±0)</td> <td>18 (±0)</td> <td>85 (-1)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">Net4U</td> <td>5 (±0)</td> <td>31 (-1)</td> <td>11 (±0)</td> <td>32 (+4)</td> <td>11 (+3)</td> <td>32 (+4)</td> <td>32 (+1)</td> <td>154 (+11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>庄内医療情報ネットワーク協議会、鶴岡地区医師会集計</p>			病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護	介護施設 包括	居宅介護支援 事業所	計	ちょうかい ネット	北庄内	6 (±0)	51 (-1)	10 (±0)	10 (±0)	8 (±0)	29 (+5)	24 (+1)	138 (+5)	南庄内	6 (±0)	25 (-1)	11 (±0)	13 (±0)	6 (±0)	6 (±0)	18 (±0)	85 (-1)	Net4U		5 (±0)	31 (-1)	11 (±0)	32 (+4)	11 (+3)	32 (+4)	32 (+1)	154 (+11)																													
		病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護	介護施設 包括	居宅介護支援 事業所	計																																																											
ちょうかい ネット	北庄内	6 (±0)	51 (-1)	10 (±0)	10 (±0)	8 (±0)	29 (+5)	24 (+1)	138 (+5)																																																											
	南庄内	6 (±0)	25 (-1)	11 (±0)	13 (±0)	6 (±0)	6 (±0)	18 (±0)	85 (-1)																																																											
Net4U		5 (±0)	31 (-1)	11 (±0)	32 (+4)	11 (+3)	32 (+4)	32 (+1)	154 (+11)																																																											
<p>■地域連携クリティカルパス 運用状況（令和4年12月末現在）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">酒田地区</th> <th colspan="6">鶴岡地区</th> </tr> <tr> <th>大腿骨</th> <th>5大がん</th> <th>脳卒中</th> <th>前立腺がん</th> <th>大腿骨</th> <th>5大がん</th> <th>脳卒中</th> <th>糖尿病</th> <th>急性心筋梗塞</th> <th>認知症</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加病院数</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>参加診療所等数</td> <td>0</td> <td>47</td> <td>0</td> <td>41</td> <td>3</td> <td>28</td> <td>23</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>17 (他かかりつけ医等)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">適用患者数</td> <td>R3</td> <td>102</td> <td>46</td> <td>183</td> <td>3</td> <td>246</td> <td>38</td> <td>413</td> <td>20</td> <td>38</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>64</td> <td>20</td> <td>130</td> <td>0</td> <td>185</td> <td>38</td> <td>359</td> <td>12</td> <td>38</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>日本海総合病院、庄内南部地域連携パス推進協議会集計</p>		酒田地区				鶴岡地区						大腿骨	5大がん	脳卒中	前立腺がん	大腿骨	5大がん	脳卒中	糖尿病	急性心筋梗塞	認知症	参加病院数	5	4	6	4	3	1	4	2	3	2	参加診療所等数	0	47	0	41	3	28	23	15	11	17 (他かかりつけ医等)	適用患者数	R3	102	46	183	3	246	38	413	20	38	0	R4	64	20	130	0	185	38	359	12	38	0		
		酒田地区				鶴岡地区																																																														
	大腿骨	5大がん	脳卒中	前立腺がん	大腿骨	5大がん	脳卒中	糖尿病	急性心筋梗塞	認知症																																																										
参加病院数	5	4	6	4	3	1	4	2	3	2																																																										
参加診療所等数	0	47	0	41	3	28	23	15	11	17 (他かかりつけ医等)																																																										
適用患者数	R3	102	46	183	3	246	38	413	20	38	0																																																									
	R4	64	20	130	0	185	38	359	12	38	0																																																									

項目・目指すべき方向								令和4年度の主な取組	取組評価及び今後の実施予定																																																																																																																															
目標及び進捗状況																																																																																																																																								
<b>2 地域の特徴的な疾病対策等</b> (1) がんを中心とした生活習慣病対策 ○ がん対策を実施する関係機関と協力し、早期発見に向けたがん検診・精密検査受診（二次予防）を推進します。 ○ 受動喫煙防止対策の環境整備と喫煙率減少を推進します。 ○ 子どもと女性を受動喫煙の害から守るため、市町・医療機関と連携した禁煙支援体制の整備を推進します。 ○ 「地域がん診療連携拠点病院」と「山形県がん診療連携指定病院」による、地域における総合的ながん対策の取組を促進します。 ○ 「がん総合相談支援センター」による、がん患者の治療と就労の両立に向けた取組を促進します。 ○ 脳血管疾患・心疾患の危険因子となりうる生活習慣病の予防及び重症化予防に向け、食生活・運動・喫煙等の生活習慣の改善を促進します。 ○ 関係機関と連携した、健康的な食生活を推進します。 ○ 生活習慣病予防に携わる関係職員（保健師・看護師・管理栄養士等）の人材育成を促進します。 ○ 入浴事故の予防法や事故が発生した際の対処法について、知る機会を増やすため、市町や関係団体と連携した事故防止対策を推進します。								<がん検診受診啓発> ○がん検診受診啓発リーフレットの配布 ○市町への支援 ・がん検診受診向上対策キャンペーンの共催  <禁煙支援強化・受動喫煙防止対策> ○市町、医療機関及び職域と連携した禁煙支援の体制整備 ・改定版「庄内地域禁煙サポートプログラム～子育て期～（妊娠時から乳幼児期）」の周知 ・職域向け禁煙支援リーフレットの配布  ○受動喫煙防止対策の推進 ・食品衛生責任者講習会を活用した普及啓発179名11回（R4.10末現在）  ○住民・企業へ喫煙・受動喫煙防止対策のための啓発 ・出前講座（1件18名）R4.11末現在 ・世界禁煙デーに合わせた啓発  <関係機関との連携> ○地域がん診療連携拠点病院及び県がん診療連携指定病院への支援 ・日本海総合病院・鶴岡市立荘内病院のがん関連事業への参加及び協力	<がん検診受診啓発> ○出前講座等による啓発 ○市町への支援 ・生活習慣病予防関連イベントと同時開催。引き続き取組を継続  <禁煙支援強化・受動喫煙防止対策> ○市町、医療機関及び職域と連携した禁煙支援の体制整備 ・改訂版「庄内地域禁煙サポートプログラム～子育て期～（妊娠時から乳幼児期）」の活用促進 ・職域向け禁煙支援リーフレットの配布による後方支援 ○受動喫煙防止対策の推進 ・小中学生及び保護者を対象とした受動喫煙防止教育の実施 ・受動喫煙防止キャラバンの実施 ・食品衛生責任者講習会を活用した普及啓発  ○住民・企業へ喫煙・受動喫煙防止対策のための啓発 ・イベントや出前講座等により啓発 ・世界禁煙デーに合わせた啓発 ○改正健康増進法に基づく義務違反への対応  <関係機関との連携> ○日本海総合病院・鶴岡市立荘内病院のがん患者関連の取組を支援																																																																																																																															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目 【がん検診受診率】</th> <th rowspan="2">現状 (計画策定時)</th> <th colspan="6">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績 (下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">胃がん</td> <td rowspan="2">23.9% (R1)</td> <td>(44%)</td> <td>(48%)</td> <td>(52%)</td> <td>56%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25.1%</td> <td>23.9%</td> <td>22.1%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大腸がん</td> <td rowspan="2">44.5% (R1)</td> <td>(52%)</td> <td>(54%)</td> <td>(56%)</td> <td>58%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>44.9%</td> <td>44.5%</td> <td>41.3%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">肺がん</td> <td rowspan="2">49.1% (R1)</td> <td>(52%)</td> <td>(54%)</td> <td>(56%)</td> <td>58%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>49.1%</td> <td>49.1%</td> <td>45.6%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳がん</td> <td rowspan="2">31.4% (R1)</td> <td>(44%)</td> <td>(48%)</td> <td>(52%)</td> <td>56%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>31.7%</td> <td>31.4%</td> <td>29.6%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子宮がん</td> <td rowspan="2">40.8% (R1)</td> <td>(48%)</td> <td>(51%)</td> <td>(54%)</td> <td>57%</td> <td>60%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>40.6%</td> <td>40.8%</td> <td>39.8%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>現状 (計画策定時)</td> <td>2018 (H30)</td> <td>2019 (R1)</td> <td>2020 (R2)</td> <td>2021 (R3)</td> <td>2022 (R4)</td> <td>2023 (R5)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">喫煙率</td> <td rowspan="2">19.7% (H28)</td> <td>(—)</td> <td>(—)</td> <td>(—)</td> <td>—</td> <td>12%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定健診受診率</td> <td rowspan="2">53.1% (R1)</td> <td>(62%)</td> <td>(64%)</td> <td>(66%)</td> <td>68%</td> <td>70%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>52.6%</td> <td>53.1%</td> <td>51.1%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						項目 【がん検診受診率】	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段)								2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	胃がん	23.9% (R1)	(44%)	(48%)	(52%)	56%	60%	—	25.1%	23.9%	22.1%	—	—	—	大腸がん	44.5% (R1)	(52%)	(54%)	(56%)	58%	60%	—	44.9%	44.5%	41.3%	—	—	—	肺がん	49.1% (R1)	(52%)	(54%)	(56%)	58%	60%	—	49.1%	49.1%	45.6%	—	—	—	乳がん	31.4% (R1)	(44%)	(48%)	(52%)	56%	60%	—	31.7%	31.4%	29.6%	—	—	—	子宮がん	40.8% (R1)	(48%)	(51%)	(54%)	57%	60%	—	40.6%	40.8%	39.8%	—	—	—	項目	現状 (計画策定時)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	喫煙率	19.7% (H28)	(—)	(—)	(—)	—	12%	—	—	—	—	—	—	—	特定健診受診率	53.1% (R1)	(62%)	(64%)	(66%)	68%	70%	—	52.6%	53.1%	51.1%	—	—	—	
項目 【がん検診受診率】	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)																																																																																																																																						
		実 績 (下段)																																																																																																																																						
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																																																																																																	
胃がん	23.9% (R1)	(44%)	(48%)	(52%)	56%	60%	—																																																																																																																																	
		25.1%	23.9%	22.1%	—	—	—																																																																																																																																	
大腸がん	44.5% (R1)	(52%)	(54%)	(56%)	58%	60%	—																																																																																																																																	
		44.9%	44.5%	41.3%	—	—	—																																																																																																																																	
肺がん	49.1% (R1)	(52%)	(54%)	(56%)	58%	60%	—																																																																																																																																	
		49.1%	49.1%	45.6%	—	—	—																																																																																																																																	
乳がん	31.4% (R1)	(44%)	(48%)	(52%)	56%	60%	—																																																																																																																																	
		31.7%	31.4%	29.6%	—	—	—																																																																																																																																	
子宮がん	40.8% (R1)	(48%)	(51%)	(54%)	57%	60%	—																																																																																																																																	
		40.6%	40.8%	39.8%	—	—	—																																																																																																																																	
項目	現状 (計画策定時)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																																																																																																																	
喫煙率	19.7% (H28)	(—)	(—)	(—)	—	12%	—																																																																																																																																	
		—	—	—	—	—	—																																																																																																																																	
特定健診受診率	53.1% (R1)	(62%)	(64%)	(66%)	68%	70%	—																																																																																																																																	
		52.6%	53.1%	51.1%	—	—	—																																																																																																																																	
		[がん検診受診率：県がん対策・健康長寿日本一推進課調べ（庄内地域5市町計）] [喫煙率：「県民健康・栄養調査」（調査周期：5～6年）] [特定健診受診率：山形県国民健康保険団体連合会「特定健診・特定保健指導実施結果集計表」（法定報告）]																																																																																																																																						

■疾患別粗死亡率（人口10万対）

	平成30年			令和元年			令和2年		
	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国
悪性新生物	414.0	360.6	300.7	404.4	369.3	304.2	388.2	366.8	306.6
心疾患	202.0	215.0	167.6	219.9	226.4	167.9	238.6	224.3	166.6
脳血管疾患	138.1	137.2	87.1	138.9	139.7	86.1	130.2	135.7	83.5

資料：厚生労働省「人口動態統計」、県健康福祉企画課「保健福祉年報（人口動態統計）」

■母子健康手帳交付時の面接状況 妊娠中の女性の喫煙率(%)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
県	3.0	2.2	2.1	1.7	1.3	1.6	1.2	1.0
庄内	3.6	3.1	2.3	2.0	1.6	1.4	1.1	0.7
村山	2.8	1.4	1.8	1.2	0.9	1.6	1.2	1.0
最上	3.7	4.9	3.8	1.7	1.6	2.2	1.5	1.5
置賜	2.7	2.6	2.3	2.4	1.9	1.8	0.8	1.2

資料：母子保健事業のまとめより

■自宅での入浴に関係した救急出動件数

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
山形県	601	573	557	612	591	546	562
庄内	170	147	142	171	172	145	155

資料：総務省消防庁救急オンラインシステムより

<生活習慣病対策>

- 「健康やまがた安心プラン※」の推進  
※山形県健康増進計画・山形県がん対策推進計画・山形県歯科口腔保健計画
- 生活習慣病予防のための検討会の開催  
・市町と連携した健康増進事業評価検討会  
・栄養施策担当会の開催（1回）  
・食育に関するアンケート調査の実施

- 減塩・ベジアッププロジェクト事業の推進  
・スーパーと連携したキャンペーンの実施  
・減塩・ベジアップメニューの販売  
・交流施設等での情報発信  
・レシピ紹介
- 給食施設栄養管理指導  
・給食施設を訪問し栄養管理指導を実施（11施設/全233施設）R4.11末現在
- 住民・企業への啓発  
・企業への啓発支援  
・企業と連携した住民向けイベントを開催し、健康情報を発信  
・「健康増進普及月間」「がん検診推進強化月間」「歯と口の健康週間」等における啓発

<入浴事故予防>

- 出前講座の実施（8回 169名）  
R5.2現在
- 情報発信・情報提供  
・ラジオ（FM山形・ハーバーラジオ）番組での注意喚起  
・県内自治体及び企業への情報提供  
・庄内支庁ニュースでの啓発

<生活習慣病対策>

- 健康長寿日本一NEXTプロジェクト事業の推進に向け、市町や関係機関の協力を得ながら取組を支援

- 市町や関係者向を対象として糖尿病対策を強化、引き続き、市町・関係機関の連携を推進しながら、生活習慣病予防対策を支援

- 減塩・ベジアッププロジェクト事業により、減塩や野菜の摂取量を増加させる啓発と取組みやすい環境づくりを推進

- 健康増進法に基づき、給食施設の栄養管理について助言・指導を実施

- 出前講座・健康関連イベント・健康増進普及月等の際に生活習慣病の予防を啓発。引き続き、地域住民に生活習慣病予防の情報発信を継続

<入浴事故予防>

- 住民への啓発  
・入浴事故の認知度を高める啓発キャンペーンを実施  
・リスクの高い高齢者に向けた出前講座の実施
- メディアを通じた啓発活動  
・県HP、フェイスブックによる情報発信、啓発を実施
- 広報誌の作成・発行（随時）

項目・目指すべき方向	令和4年度の主な取組	取組評価及び今後の実施予定
目標及び進捗状況		

(2) 精神疾患対策

- 精神疾患への理解促進や、相談窓口の活用により精神科医療を受けやすい環境を整備します。
- 多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向け基幹病院の県立こころの医療センターを中心に、地域の精神科医療機関等による役割分担と医療機能の明確化を図ります。
- 入院患者のより一層の円滑な地域移行・定着に向け、精神科医療機関、一般医療機関、市町、障害福祉サービス事業所等関係機関の更なる連携による支援体制を構築します。
- 障がい福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制を確保します。
- うつ病など精神疾患への理解促進と相談体制の充実を図ります。
- 医療・労働・教育など様々な分野と連携し、自殺対策を推進します。

<精神科医療を受けやすい環境の整備>  
 ○精神科救急医療施設1施設に県精神科救急医療システム事業を委託し、輪番制で救急患者の受入れを実施。  
 ○自傷他害のおそれがある等医療の必要がある精神障がい者に係る通報対応(通報26件：うち措置入院3件、34条移送1件) R4.12末現在  
 ○精神科医師による精神保健福祉相談(毎月開催、相談延べ11件)、保健師による家庭訪問(延べ121件)、家族教室(2回開催 参加者数延べ35人)、心の健康に関する出前講座(10回、1,336人受講) R4.12末現在

<精神科医療を受けやすい環境の整備>  
 ○引き続き、精神科医療の基幹病院である県立こころの医療センターはじめ、地域の精神科医療機関、市町等関係機関と連携するとともに、出前講座や精神保健福祉相談を実施するなど精神疾患に関する正しい知識の普及啓発を図り、精神科医療を受けやすい環境を整備

項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)					
		実 績 (下段)					
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
精神科病院における 退院後再入院率 (入院期間1年未満患者)	41.0% (H29)	(37.0%)	(36.0%)	(35.0%)	34.0%	33.0%	32.0%
		—	—	—	—	—	—

[国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神保健計画研究部調べ]

<地域生活支援>  
 ○精神障がい者の地域生活移行、就労支援等  
 ・精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指し、R4.7管内精神科病院相談員、相談支援事業所及び市町担当者招集し、「精神障がい者地域移行推進会議」を開催  
 ・措置入院患者等のハイリスク者を対象に、退院後支援として、本人・家族、関係機関で、退院後の医療継続や地域での安定した生活に向けて協議し、連携して支援を実施  
 (R4.12末現在 対象事例1件)

<地域生活支援>  
 ○引き続き関係機関と連携し、措置入院患者等に対して退院後支援を行うとともに、「地域移行推進連絡会議」等で地域の課題について継続して検討を行い、障がい者の就労や地域生活を総合的に支援

項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)					
		実 績 (下段)					
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
自殺死亡率 (人口10万対)	21.5 (R1)	(19.0)	(18.6)	(18.2)	17.8	17.3	16.9
		18.7	21.5	22.1	—	—	—

[厚生労働省「人口動態統計」]

■庄内地域における精神障がい者保健福祉手帳所持者数(単位：人)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	(参考) R3年度/ 27年度対比(%)
1級	398	384	365	345	345	329	320	80.4
2級	736	732	752	797	824	844	847	115.1
3級	359	369	394	431	445	450	457	127.3
計	1,493	1,485	1,511	1,573	1,614	1,623	1,624	108.8

資料：山形県精神保健福祉センター調べ、各年度末現在

■精神病床における新規入院患者の平均在院日数(平成29年度)

庄内	山形県	村山	最上	置賜
122	124	135	152	94

資料：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神保健計画研究部

・事例検討会による個別支援体制の検討  
 ・障がい者の就労面・生活面での総合的な支援に向け、庄内地域障害者就業・生活支援センターとの連携による「庄内地域障がい者就労活動活性化協議会」における情報交換を実施(年2回予定)

■自殺死亡者数・自殺死亡率（人口10万対）

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	R1年	R2年
庄内(総数)	66	62	55	59	51	57	58
庄内(死亡率)	23.4	22.3	19.9	21.6	18.9	21.5	22.1
山形県(総数)	243	243	220	210	196	195	180
山形県(死亡率)	21.6	21.7	19.9	19.2	18.1	18.2	17.0
全国(総数)	24,417	23,152	21,021	20,461	20,031	19,425	20,243
全国(死亡率)	19.5	18.5	16.8	16.4	16.1	15.7	16.4

資料：厚生労働省「人口動態統計」より

<自殺予防対策>

- 山形県自殺対策計画（第2期）の令和4年度中の策定に向けて、圏域の取り組みを見直し
  - ・市町の対策会議に参加（3市町予定）
  - ・庄内地域自殺対策意見交換会の開催（R5.3予定）
  - ・地域自殺対策推進検討会（精神保健センター主催）に参加
- ハイリスク者対策
  - ・自死遺族を対象とした「つどい」を6回開催予定
  - ・支援者向けアルコール依存症研修会（R4.10開催 参加者数39人）
- 若年層対策
  - ・教職員向け研修会（R4.6開催 参加者 51人）
  - ・管内高校3年生全員に啓発物品を配布（R4.7自殺予防クリアファイル約2,600部配布）
  - ・学生向け地域ふれあい講座の実施（大学生向け2回 高校生向け3回）R4.12末現在
- 高齢者等対策
  - ・地域ふれあい講座の実施（企業等：5回）R4.12末現在
- 総合的な対策
  - ・県、市町村、民間支援団体において、悩んでいる人に気づき適切な支援につなげる「心のサポーター（ゲートキーパー）」を養成（県全体：H28年度25,169人→R3年度51,700人）
  - ・自殺予防週間（9月）及び自殺対策強化月間（3月）に合わせた自殺予防啓発活動の実施

<自殺予防対策>

- 自殺対策を「生きることの包括的な支援」として推進
  - ・R1年度までに市町が策定した自殺対策計画に基づく取組みの情報共有や、地域全体に係る課題検討の会議等を継続実施
- 庄内地域では、近年減少傾向だった自殺死亡者数・死亡率がR1年以降微増し、かつ県・全国より高水準で推移しているため、引き続き動きを注視しながら、ターゲットを絞って自殺予防対策を実施

<p style="text-align: center;">項目・目指すべき方向</p> <p style="text-align: center;">目標及び進捗状況</p>	<p style="text-align: center;">令和4年度の主な取組</p>	<p style="text-align: center;">取組評価及び今後の実施予定</p>																																																
<p><b>3 在宅医療の推進</b></p> <p>(1) 在宅医療の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「庄内地域入退院ルール」の運用により、地域包括ケアシステムの構築に向けて医療・介護連携を推進します。</li> <li>○ 在宅医療圏（北庄内：酒田市・庄内町・遊佐町、南庄内：鶴岡市・三川町）を圏域として設定し、在宅医療圏の課題に即した取組を進めます。</li> <li>○ 在宅療養者の日常生活におけるニーズに応えられるよう、居宅サービスの充実や、かかりつけ医をはじめ、在宅医療に携わる医師、歯科医師、看護師、薬剤師などの多職種が一体となって在宅医療に取り組む体制の確保を図ります。</li> <li>○ 在宅療養者の症状の急変に対応できるよう、在宅医療を担う病院、診療所、訪問看護ステーションと入院機能を有する病院、診療所との円滑な連携による診療体制の確保を図ります。</li> <li>○ 関係機関の連携による、本人・家族の意向を踏まえた、施設を含む在宅での看取り体制の整備を促進します。</li> <li>○ 在宅でも多職種連携により療養できること、終末期でもQOLを維持しながら自分らしく過ごすことができることについて、住民の理解を促進します。</li> <li>○ 医療依存度の高い難病患者及び医療的ケア児の在宅療養支援体制の充実を図るとともに、難病患者及び医療的ケア児の療養生活や就労上の課題を把握し、支援に関わる関係者による協議・検討を通じて支援体制の整備を推進します。</li> <li>○ 市町（保健・福祉・介護・防災担当）、医療機関、介護保険、障がい者支援施設、地域住民等とともに、大規模災害時における在宅難病患者の安全な生活確保のために必要な医療の提供を促進します。</li> </ul>	<p>&lt;在宅医療提供体制の確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○庄内地域入退院ルール</li> <li>・「庄内地域入退院ルール」の運用及びアンケート調査の実施（再掲）</li> <li>○在宅医療の充実に向けた展開</li> <li>・在宅医療・介護連携に係る多職種研修会の開催支援（1回：約40名参加）</li> <li>・地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療に取り組む医療関係者の確保等に向けた研修会の開催及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業を支援</li> <li>・各市町において在宅医療・介護連携推進事業を実施</li> </ul> <p>&lt;看取り体制&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民公開講座の開催、課題整理・検討のための会議の開催、在宅医療に対する意識を高める研修会の開催等支援</li> <li>○レセプト情報を用いて、看取りの現状を示す数値に係る調査・分析を実施</li> </ul> <p>&lt;難病対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○難病患者ケアプラン会議の開催（R4.12月末現在 1回）</li> <li>○人工呼吸器を常時装着している在宅難病患者への災害時緊急医療手帳等作成支援や内容確認</li> <li>○「庄内地域難病対策協議会」の開催（R5.1月開催）</li> <li>○「庄内地域医療的ケア児支援連絡会議」の開催（R4.10月開催）</li> </ul>	<p>&lt;在宅医療提供体制の確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○庄内地域入退院ルール</li> <li>・「庄内地域入退院ルール」の運用実態を把握し、必要に応じて入退院ルール統一ワーキング等の場でルールの見直しを検討（再掲）</li> <li>○在宅医療の充実に向けた展開</li> <li>・地域医療介護総合確保基金を活用し、地域の医療関係機関等が「在宅医療に取り組む医療従事者の確保・資質の向上」及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業提案に対し、引き続き県が助言や財政的支援を実施</li> <li>○在宅医療専門部会の開催</li> <li>・地域保健医療協議会在宅医療専門部会において、在宅医療に係る課題整理・解決策の検討、事後評価などを実施</li> </ul> <p>&lt;看取り体制&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関の取組を補完する形で支援を継続</li> </ul> <p>&lt;難病対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「庄内地域難病対策協議会」を開催し、関係機関による情報共有を図るとともに、支援体制整備に向けた検討を実施</li> </ul> <p>&lt;医療的ケア児対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「庄内地域医療的ケア児支援連絡会議」を開催し、現状把握と支援上の課題を共有、今後の取組の方向性を確認</li> </ul>																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">項目</th> <th rowspan="3">現状 (計画策定時)</th> <th colspan="6">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績 (下段)</th> </tr> <tr> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">訪問診療の実施件数 (訪問診療を受けている患者数)</td> <td rowspan="2">3,450 件/月 (H29)</td> <td>(—)</td> <td>(—)</td> <td>(3,025 件/月)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3,702 件/月</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>2,903 件/月</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">訪問診療を実施する 診療所・病院数</td> <td rowspan="2">71 (H29)</td> <td>(—)</td> <td>(—)</td> <td>(—)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>67</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">[厚生労働省「医療施設調査（静態）」（調査周期：3年）]</p>	項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段)						2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	訪問診療の実施件数 (訪問診療を受けている患者数)	3,450 件/月 (H29)	(—)	(—)	(3,025 件/月)	—	—	3,702 件/月	—	—	2,903 件/月	—	—	—	訪問診療を実施する 診療所・病院数	71 (H29)	(—)	(—)	(—)	—	—	71	—	—	67	—	—	—		
項目			現状 (計画策定時)	目 標 (上段)																																														
				実 績 (下段)																																														
	2018 (H30)	2019 (R1)		2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																											
訪問診療の実施件数 (訪問診療を受けている患者数)	3,450 件/月 (H29)	(—)	(—)	(3,025 件/月)	—	—	3,702 件/月																																											
		—	—	2,903 件/月	—	—	—																																											
訪問診療を実施する 診療所・病院数	71 (H29)	(—)	(—)	(—)	—	—	71																																											
		—	—	67	—	—	—																																											
<p>■難病法による特定医療費（指定難病）受給者数（各年度末）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度 (330 疾患)</th> <th>平成30年度 (331 疾患)</th> <th>令和元年度 (333 疾患)</th> <th>令和2年度 (333 疾患)</th> <th>令和3年度 (338 疾患)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形県</td> <td>6,833</td> <td>6,989</td> <td>7,198</td> <td>7,919</td> <td>7,851</td> </tr> <tr> <td>庄内</td> <td>1,596</td> <td>1,622</td> <td>1,654</td> <td>1,789</td> <td>1,756</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：県障がい福祉課調べ</p>		平成29年度 (330 疾患)	平成30年度 (331 疾患)	令和元年度 (333 疾患)	令和2年度 (333 疾患)	令和3年度 (338 疾患)	山形県	6,833	6,989	7,198	7,919	7,851	庄内	1,596	1,622	1,654	1,789	1,756																																
	平成29年度 (330 疾患)	平成30年度 (331 疾患)	令和元年度 (333 疾患)	令和2年度 (333 疾患)	令和3年度 (338 疾患)																																													
山形県	6,833	6,989	7,198	7,919	7,851																																													
庄内	1,596	1,622	1,654	1,789	1,756																																													

項目・目指すべき方向	令和4年度の主な取組	取組評価及び今後の実施予定																					
目標及び進捗状況																							
<p>(2) 介護との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 在宅医療提供体制について、北庄内における酒田地区医師会十全堂「在宅医療・介護連携室ポステ」と南庄内における鶴岡地区医師会「地域医療連携室ほたる」という二つの医師会の連携拠点を中心として、介護との連携を図りながら取組を進めていくとともに、在宅医療圏を越えても切れ目のない在宅医療の提供を促進します。</li> <li>○ 高齢者が在宅で元気に過ごすために、市町による介護予防の促進や軽度者（介護度が軽度の高齢者）の自立促進を図ります。</li> <li>○ 在宅生活を支えるサービス（定期巡回・随時訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護等）の普及や、「有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」等の高齢者の多様な住まいの確保を図ります。</li> </ul>	<p>&lt;在宅医療・介護連携拠点への支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療に取り組む医療関係者の確保等に向けた研修会の開催及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業を支援（再掲）</li> <li>・各市町が在宅医療・介護連携推進事業を実施（再掲）</li> </ul> <p>&lt;高齢者の自立促進支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県高齢者支援課では、市町への支援として、医療・介護の多職種が連携して、高齢者の介護予防や重度化防止などの自立支援を図る「自立支援型地域ケア会議」への専門職の派遣や、地域住民で支え合う高齢者の介護予防・生活支援・社会参加を担う介護予防・日常生活支援総合事業（地域生活支援事業）の「訪問型サービスB」、「通所型サービスB」の立上げに係る助成及び担い手の育成講座等を実施</li> <li>○庄内総合支庁では、管内市町に対して上記支援事業に係る情報提供及び活用に向けた働きかけを実施 庄内地域の「福祉型小さな拠点」37箇所（R4.8現在）</li> </ul>	<p>&lt;在宅医療・介護連携拠点への支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療介護総合確保基金を活用し、地域の医療関係機関等が「在宅医療に取り組む医療従事者の確保・資質の向上」及び「多職種との実践的な連携体制の構築」に取り組む事業提案に対し、引き続き県が助言や財政的支援を実施（再掲）</li> </ul> <p>&lt;高齢者の自立促進支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「自立支援型地域ケア会議」への専門職の派遣や「訪問型サービスB」、「通所型サービスB」の立上げに向けた支援事業等を推進し、高齢者の自立を促進</li> </ul>																					
<p>■要介護認定者（第1号被保健者）の認知症高齢者数</p> <table border="1" data-bbox="62 792 994 1063"> <thead> <tr> <th></th> <th>山形県</th> <th>庄内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年4月1日現在</td> <td>43,719 人</td> <td>12,469 人</td> </tr> <tr> <td>平成30年4月1日現在</td> <td>43,916 人</td> <td>12,339 人</td> </tr> <tr> <td>平成31年4月1日現在</td> <td>43,965 人</td> <td>12,449 人</td> </tr> <tr> <td>令和2年4月1日現在</td> <td>44,772 人</td> <td>12,291 人</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月1日現在</td> <td>43,718 人</td> <td>11,897 人</td> </tr> <tr> <td>令和4年4月1日現在</td> <td>43,764 人</td> <td>11,298 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：県高齢者支援課調べ</p>		山形県	庄内	平成29年4月1日現在	43,719 人	12,469 人	平成30年4月1日現在	43,916 人	12,339 人	平成31年4月1日現在	43,965 人	12,449 人	令和2年4月1日現在	44,772 人	12,291 人	令和3年4月1日現在	43,718 人	11,897 人	令和4年4月1日現在	43,764 人	11,298 人	<p>&lt;高齢者の多様な住まいの確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○国土交通省と厚生労働省の共管による「サービス付き高齢者向け住宅」の適切な供給・運用が図られるよう、庄内総合支庁では以下の取組を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備補助制度の周知、施設整備時の指導（建築課）</li> <li>・提供サービス等の情報を県ホームページで公表、定期的な立入検査の実施（地域保健福祉課）</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;認知症対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県高齢者支援課では、県認知症施策推進行動計画に基づき、以下の事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症に関わる関係機関職員向け講演会の開催（日本海総合病院認知症疾患医療センターへの委託事業）</li> </ul> </li> </ul> <p>Web：R5.2～3予定</p>	<p>&lt;高齢者の多様な住まいの確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームの整備状況を適切に把握し、入居者に対する適切なサービスが行われるよう総合支庁の住宅所管課及び介護所管課が連携した指導を実施</li> </ul> <p>&lt;認知症対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き、研修会の開催、連絡会等への管内関係者の参加を通じて、医療と介護分野における従事者の認知症対応力向上を推進</li> </ul>
	山形県	庄内																					
平成29年4月1日現在	43,719 人	12,469 人																					
平成30年4月1日現在	43,916 人	12,339 人																					
平成31年4月1日現在	43,965 人	12,449 人																					
令和2年4月1日現在	44,772 人	12,291 人																					
令和3年4月1日現在	43,718 人	11,897 人																					
令和4年4月1日現在	43,764 人	11,298 人																					

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期診断・早期治療に向けた「かかりつけ医認知症対応力向上研修会」の開催 Web : R4. 12. 17</li> <li>・認知症の方及びその家族と支援機関（病院・介護事業所等）をつなぐ「認知症地域推進支援員」（庄内地域 35名（R4）等、市町の認知症関連施策関係者を対象とした認知症関連市町村連絡会議の開催 Web : R5. 2予定</li> <li>・認知症に関する正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を見守る「認知症サポーター」の養成（庄内地域 44, 684人 : R4. 12現在累計）</li> </ul> <p>○管内市町では、「認知症カフェ」を開催 21箇所（R5. 1. 15現在）</p>	
--	---	--

項目・目指すべき方向		令和4年度の主な取組		取組評価及び今後の実施予定																																					
目標及び進捗状況																																									
<p>(3) 多職種による口腔ケアと食支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 在宅療養者のための口腔ケアや食支援活動における、多職種（歯科医師、歯科衛生士、看護師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等）による連携体制の整備や強化を図ります。</li> <li>○ 医療・介護従事者のスキルアップや住民への普及啓発により、多職種・多業種連携による食支援を進める環境づくりの構築を図ります。</li> <li>○ 咀嚼機能や嚥下機能の低下、認知症、抑うつ症など様々な要因で低栄養となった方に対して、多職種連携による在宅訪問事業の促進を図ります。</li> <li>○ 口腔ケアや食支援活動による栄養改善後のリハビリテーションの促進を図ります。</li> </ul>		<p>&lt;多職種による取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各団体が実施する在宅療養者への訪問事業への支援を実施</li> <li>・鶴岡地区における多職種での訪問により口腔ケアや食支援を行う在宅NST（栄養サポートチーム）活動 (R5.1末現在：21回)</li> <li>・酒田地区における歯科衛生士と管理栄養士等が口腔アセスメントや栄養状態等の評価を行う同行訪問事業 (R5.1末現在：0回)</li> <li>・酒田地区における多職種での訪問により食事の観察や評価、助言等を行う在宅ミールラウンド事業 (R5.1末現在：4回)</li> </ul> <p>&lt;在宅訪問歯科診療&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○酒田地区において、口腔に課題を抱える在宅療養者に対する歯科衛生士の事前アセスメントにより訪問歯科診療につなげる取組に対する支援を実施 (R5.1末現在：2回)</li> </ul>		<p>&lt;多職種による取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症の影響により在宅訪問の申込件数が減少したものの、令和3、4年度は各団体の積極的な取組により訪問件数が増加</li> <li>○今後も多職種による食支援の取組に対して支援を継続するとともに、活動の周知啓発や関係職員のスキルアップのための研修会開催等に対する支援を実施</li> </ul> <p>&lt;在宅訪問歯科診療&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○今後も啓発に向けた取組に対する支援を継続</li> </ul>																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">現状 (計画策定時)</th> <th colspan="6">目 標 (上段)</th> </tr> <tr> <th colspan="6">実 績 (下段)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>2018 (H30)</th> <th>2019 (R1)</th> <th>2020 (R2)</th> <th>2021 (R3)</th> <th>2022 (R4)</th> <th>2023 (R5)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">多職種による 在宅訪問件数</td> <td rowspan="2">12件 (R2)</td> <td>(5件)</td> <td>(8件)</td> <td>(11件)</td> <td>14件</td> <td>17件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>6件</td> <td>15件</td> <td>12件</td> <td>25件</td> <td>25件 (R5.1末現在)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">[庄内保健所調べ]</p>		項目	現状 (計画策定時)	目 標 (上段)						実 績 (下段)								2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	多職種による 在宅訪問件数	12件 (R2)	(5件)	(8件)	(11件)	14件	17件	20件	6件	15件	12件	25件	25件 (R5.1末現在)	—				
項目	現状 (計画策定時)			目 標 (上段)																																					
		実 績 (下段)																																							
		2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)																																		
多職種による 在宅訪問件数	12件 (R2)	(5件)	(8件)	(11件)	14件	17件	20件																																		
		6件	15件	12件	25件	25件 (R5.1末現在)	—																																		
<p>■在宅訪問歯科診療 窓口経由依頼件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)</th> <th>鶴岡地区 (窓口：地区医師会)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.4～H30.3</td> <td>19</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>H30.4～H31.3</td> <td>29</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>H31.4～R2.3</td> <td>24</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>R2.4～R3.3</td> <td>22</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>R3.4～R4.3</td> <td>21</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R4.4～R5.1</td> <td>20</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料：両地区窓口集計による</p>			酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)	鶴岡地区 (窓口：地区医師会)	H29.4～H30.3	19	12	H30.4～H31.3	29	15	H31.4～R2.3	24	6	R2.4～R3.3	22	15	R3.4～R4.3	21	5	R4.4～R5.1	20	7																			
	酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)	鶴岡地区 (窓口：地区医師会)																																							
H29.4～H30.3	19	12																																							
H30.4～H31.3	29	15																																							
H31.4～R2.3	24	6																																							
R2.4～R3.3	22	15																																							
R3.4～R4.3	21	5																																							
R4.4～R5.1	20	7																																							